

## 令和7年度 地域貢献活動支援補助金（学生団体） 審査事業一覧

No.	団体名	事業名	事業概要（目的・内容）
1	仁愛大学 織田ゼミ	十人十色絵本プロジェクト —絵本から学ぶ選択の自由—	自分が好きなこと、将来自分がやりたいことに性別は関係ない、ということを知ってもらえる機会を提供する。 幅広い業界の仕事に関する絵本を収集し、POPを作成する。 子どもとその親に男女の性別的役割の知識の浸透に向けて、イベントを開催する。資料の展示やブックトーク、ワークショップを行う。
2	仁愛大学 野村ゼミ	【家庭における災害食備蓄推進プロジェクト】 災害食データベース構築と備蓄食管理アプリの開発	家庭における災害食の備蓄を推進する。 公開講座、オープンキャンパス、大学祭にて市販災害食の展示紹介や試食会を行う。防災備蓄に関する意識・実態調査（アンケート形式）も併せて実施する。 また、プログラミングを学び、災害食の備蓄計画を立て、発注や在庫管理をやすくするためのアプリを開発する。 学科ホームページ（または公式SNS）上で配信する。
3	仁愛大学 調理ゼミ	料理初心者のお父さんも安心！ 大学生と一緒に父子で簡単&楽しいお菓子作り	料理が苦手なお父さんと子どもと一緒に参加できるお菓子作り教室を開催する。大学生が先生となることで、参加に対する安心感を与えながら、活動を通して親子の絆づくり・父親の育児参加・子どもの成長支援につなげる。 講座内容は簡単に作れて、人にあげても嬉しいお菓子を作ってもらおうとし、完成したお菓子を誰かにそのままプレゼントできるように、ラッピングも施す。

## 令和7年度 地域貢献活動支援補助金（学生団体） 審査事業一覧

No.	団体名	事業名	事業概要（目的・内容）
4	福井県立武生東高等学校 第2学年 「民話」チーム	Hino・Quest Happy Project 2025 越前市を中心とした地域活性化のプランの立案と実践 実践プランその1「Telling old stories」	地域に根付いた民話を絵本にして子どもたちに伝えていく。子どもたちの情緒の安定・共感力や言語能力の育成、地域や歴史への理解を深める。 仁愛大学やかこさとし絵本館、公会堂記念館等から助言をもらい、絵本の完成を目指す。 完成した絵本は越前市の保育所、子育て支援センター等に寄贈する。
5	福井県立武生東高等学校 第2学年 「ブルーベリーPR」チーム	Hino・Quest Happy Project 2025 越前市を中心とした地域活性化のプランの立案と実践 実践プランその2「越前市産のブルーベリーをPR！」	ブルーベリーの産地としてよく知られているのは関東甲信越地方であるが、越前市のブルーベリーも質が良くて美味しいなど、その魅力を広める。 ブルーベリーを中心に、様々なフルーツやシリアルなどを盛り付けて提供する「ブルーベリーボウル」を作り、イベントなどで販売する。 販売の際には、越前市産のブルーベリーであることを大きくPRする。
6	福井県立武生東高等学校 第2学年 「越前和紙ティッシュケース」 チーム	Hino・Quest Happy Project 2025 越前市を中心とした地域活性化のプランの立案と実践 実践プランその3「越前和紙でティッシュケースを製作・販売」	越前和紙で身近な生活用品であるティッシュケースを製作・販売し、越前市の伝統工芸品の魅力を家族層（主に子どもたち）に知ってもらおう。 越前和紙の里、越前和紙製造販売所等でフィールドワークを行い、製作の足がかりとする。 武生楽市や中央公園等で、子ども連れの家族に向けて販売する。

## 令和7年度 地域貢献活動支援補助金（学生団体） 審査事業一覧

No.	団体名	事業名	事業概要（目的・内容）
7	福井県立武生東高等学校 第2学年 「ボードゲーム」チーム	Hino・Quest Happy Project 2025 越前市を中心とした地域活性化のプランの立案と実践 実践プランその4「歴史 de vote～主権者意識の向上へ～」	越前市の中高生が楽しく主権者意識を向上させることができるようなボードゲームを作成し、実際にイベントを企画して体験してもらおう。最終的には、越前市の教育機関で活用してもらえるような、ボードゲームを活用した主権者教育プログラムを作成する。